PAT-NO:

JP02002044680A

DOCUMENT-IDENTIFIER: JP 2002044680 A

TITLE:

COLOR CORRECTION CIRCUIT IN VIDEO

EOUIPMENT

PUBN-DATE:

February 8, 2002

INVENTOR-INFORMATION:

NAME

COUNTRY

SHIMIZU, AKIRA

N/A

ASSIGNEE-INFORMATION:

NAME

COUNTRY

FUJITSU GENERAL LTD

N/A

APPL-NO:

JP2000229207

APPL-DATE:

July 28, 2000

INT-CL (IPC): H04N009/69, G09G005/10, H04N005/202,

H04N005/66

ABSTRACT:

PROBLEM TO BE SOLVED: To provide a color correction circuit that increases effect, and prevents the effect in black expansion from being lost even if gamma correction and the black expansion are simultaneously carried out by performing treatment according to the luminance of an image for black extension.

SOLUTION: This color correction circuit has an A/D converter of an input color signal, a memory that stores a plurality of black extension curves

corresponding to the black level of specific screens to an entire screen, a ${\tt Y}$

signal generation circuit that generates a luminance signal according to a

digital signal, a black level detection circuit that detects the black level of

the image according to the luminance signal, and a ratio detection and memory

control circuit that counts the ratio of the black level for specific screens

to the entire screen. With the output signal of the ratio detection and memory

control circuit as an address, the corresponding black extension curve is

selectively read from the memory for supplying to a display.

COPYRIGHT: (C) 2002, JPO

(19)日本国特許庁 (JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11)特許出願公開番号 特開2002-44680 (P2002-44680A)

(43)公開日 平成14年2月8日(2002.2.8)

(51) Int.CL'		識別記号	ΡI		5	·-7]- *(参考)
H04N	9/69		H04N	9/69		5 C O 2 1
G09G	5/10		G 0 9 G	5/10	В	5C058
H04N	5/202		H04N	5/202		5 C O 6 6
	5/66			5/66	A	5 C O 8 2

審査請求 未請求 請求項の数7 OL (全 8 頁)

(21)出顧番号 特顧2000-229207(P2000-229207)

(22)出顧日 平成12年7月28日(2000.7.28)

(71)出顧人 000006611

株式会社富士通ゼネラル

神奈川県川崎市高津区未長1116番地

(72)発明者 清水 彰

神奈川県川崎市高津区末長1116番地 株式

会社富士通ゼネラル内

(74)代理人 100076255

弁理士 古澤 俊明 (外1名)



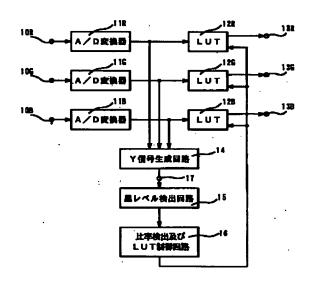
最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 映像機器における色補正回路

(57)【要約】

【課題】 黒伸長が画像の輝度に応じた処理をすることにより、より効果を上げるとともに、ガンマ補正と黒伸長を同時にかけても黒伸長の効果がなくなるようなことのないような色補正回路を提供すること。

【解決手段】 入力色信号のA/D変換器と、画面全体に対する所定画面分の黒レベルに対応した複数の黒伸長カーブを記憶したメモリと、ディジタル信号から輝度信号を生成するY信号生成回路と、輝度信号から画像の持つ黒レベルを検出する黒レベル検出回路と、所定画面分の黒レベルが画面全体に対する比率をカウントする比率検出及びメモリ制御回路とを具備し、この比率検出及びメモリ制御回路の出力信号をアドレスとしてメモリから対応する黒伸長カーブを選択的に読出してディスプレイに供給するようにしたものである。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 入力色信号をディジタル信号に変換する A/D変換器と、画面全体に対する所定画面分の黒レベルに対応した複数の黒伸長カーブを記憶したメモリと、前記ディジタル信号から輝度信号を生成するY信号生成回路と、このY信号生成回路の輝度信号から画像の持つ黒レベルを検出する黒レベル検出回路と、この黒レベル検出回路で検出された所定画面分の黒レベルが画面全体に対する比率をカウントする比率検出及びメモリ制御回路の出力 10 信号をアドレスとして前記メモリから対応する黒伸長カーブを選択的に読出してディスプレイに供給するようにしたことを特徴とする映像機器における色補正回路。

【請求項2】 メモリは、1つの中間階調用補正カーブと、この中間階調用補正カーブの低輝度部分において連続し、かつ、入力側の黒レベル位置を異ならせた複数の黒伸長カーブを記憶するLUTからなることを特徴とする請求項1記載の映像機器における色補正回路。

【請求項3】 メモリは、複数の中間階調用補正カーブと、これらの複数の中間階調用補正カーブの低輝度部分 20 において連続した複数の黒伸長カーブを記憶するLUTからなることを特徴とする請求項1記載の映像機器における色補正回路。

【請求項4】 R、G、Bの各入力色信号をそれぞれデ ィジタル信号に変換するR信号A/D変換器、G信号A /D変換器、B信号A/D変換器と、画面全体に対する R、G、Bに共通した所定画面分の黒レベルに対応した 複数の黒伸長カーブを記憶したメモリとしてのR信号L UT、G信号LUT、B信号LUTと、前記R、G、B の各ディジタル信号から輝度信号を生成するY信号生成 30 回路と、このY信号生成回路の輝度信号から画像の持つ 黒レベルを検出する黒レベル検出回路と、この黒レベル 検出回路で検出された所定画面分の黒レベルが画面全体 に対する比率をカウントする比率検出及びLUT制御回 路とを具備し、この比率検出及びLUT制御回路の出力 信号をアドレスとして前記R信号LUT、G信号LU T、B信号LUTから対応する黒伸長カーブを選択的に 読出してディスプレイに供給するようにしたことを特徴 とする映像機器における色補正回路。

【請求項5】 R信号LUT、G信号LUT、B信号L 40 UTは、R、G、Bの各入力色信号に共通した1つの中間階調用補正カーブと、この中間階調用補正カーブの低輝度部分において連続し、かつ、入力側の黒レベル位置を異ならせ、R、G、Bの各入力色信号に共通した複数の黒伸長カーブを記憶するようにしたことを特徴とする請求項1記載の映像機器における色補正回路。

【請求項6】 黒レベル検出回路は、n個の減算器を並 めのそれぞれの入力端子を 列に接続し、これらn個の各減算器における一方の入力 れぞれにアナログからディ 側には、Y信号生成回路のY信号入力端子を接続し、他 器、ガンマ補正データを記 方の入力側には、輝度レベルの小さい方から順次大きく 50 によって構成されている。

なる方へ順次大きくなる減算設定値を入力する黒レベル設定端子をそれぞれ接続し、これら減算器の出力側を、次段の比率検出及びメモリ制御回路における n 個のカウンタのイネーブル信号入力側に接続してなり、前記比率検出及びメモリ制御回路は、n 個のカウンタが並列に設けられ、各カウンタの一方の入力側には、クロック信号を入力するクロック入力端子を接続し、他方の入力側には、画面全体に対する黒レベルの比率を示すデータを入力するレベル信号入力端子を接続してなり、この比率検出及びメモリ制御回路の出力信号をアドレスとしてメモリから対応する黒伸長カーブを選択的に読出してディスプレイに供給するようにしたことを特徴とする請求項1記載の映像機器における色補正回路。

【請求項7】 黒レベル検出回路は、n個の減算器を並 列に接続し、これらn個の各減算器における一方の入力 側には、Y信号生成回路のY信号入力端子を接続し、他 方の入力側には、輝度レベルの小さい方から順次大きく なる方へ順次大きくなる減算設定値を入力する黒レベル 設定端子をそれぞれ接続し、これら減算器の出力側を、 次段の比率検出及びLUT制御回路におけるn個のカウ ンタのイネーブル信号入力側に接続してなり、前記比率 検出及びLUT制御回路は、n個のカウンタが並列に設 けられ、各カウンタの一方の入力側には、クロック信号 を入力するクロック入力端子を接続し、他方の入力側に は、画面全体に対する黒レベルの比率を示すデータを入 力するレベル信号入力端子を接続してなり、この比率検 出及びLUT制御回路の出力信号をアドレスとして前記 R信号LUT、G信号LUT、B信号LUTから対応す る黒伸長カーブを選択的に読出してディスプレイに供給 するようにしたことを特徴とする請求項4記載の映像機 器における色補正回路。

【発明の詳細な説明】

[0001]

【発明の属する技術分野】本発明は、PDP(プラズマ・ディスプレイ・パネル)、LCD(液晶ディスプレイ)等のフラットなディジタル映像表示装置において、ガンマ補正カーブに黒伸長効果を持たせ、入力信号の最黒レベルを常に監視し、リアルタイムで黒側を伸長し、低輝度の階調劣化を改善するようにした映像機器における色補正回路に関するものである。

[0002]

【従来の技術】PDP、LCD等のフラットなディジタル映像表示装置においては、階調再現能力が十分でなく、ガンマ補正等の処理により見かけ上の階調表現性を補っている。従来のガンマ補正回路は、アナログの映像信号を色復調して得たR、G、Bの色信号を入力するためのそれぞれの入力端子を有し、これらの入力端子のそれぞれにアナログからディジタルに変換するA/D変換器、ガンマ補正データを記憶したメモリを結合することによって構成されている

30

3

【0003】ガンマ補正データを記憶するメモリは、例 えば、LUT (ルックアップテーブル) で形成され、デ ィジタルのR、G、Bの入力色信号をアドレスとして対 応させてメモリからガンマ補正データを選択するように している。そして、入力したR、G、Bの入力色信号を A/D変換器に入力してディジタルのR、G、Bの信号 に変換し、このディジタルのR、G、Bの信号をアドレ スとしてメモリから対応するガンマ補正データを選択的 に読出し、出力端子を介してディスプレイに供給して表 示を行うようにしたものである。

[0004]

【発明が解決しようとする課題】図5は、一般的なガン マ補正の例を示している。この図5において、ガンマ補 正曲線Pは、y(出力)=x(入力)を示す点線の特性 線に対し、特に中間階調部分 (入力A-B間) の表現性 を上げるため、中間階調部分における勾配αが45度く α<90度で、センター128より上方では、上向きの 円弧状で、下方では下向きの円弧状のS字状のカーブと している。すると、中間階調部分の入力A-Bは、出力 a-bのように引き伸ばされ、コントラスト感と見かけ 20 上の階調表現性を上げるようになっている。ところが、 この図5に示すガンマ補正では、白側と黒側、特に黒側 の階調の欠落が階調表現を劣化する結果となる。

【0005】図6は、図5に示すような黒側の欠落を改 良するための一般的な黒伸長の例を示している。この図 6において、黒伸長特性線Qは、y(出力)=x(入 力)を示す点線の特性線に対し、特に黒側の0-A間の O点をB点に移動することで、入力のB点を最も黒いレ ベルとしている。この結果、入力A-Bは、出力a-b のように引き伸ばされ、見かけ上の階調表現性を上げる ようになっている。

【0006】図5に示すような中間階調のガンマ補正を する方法では、黒レベルの階調が欠落し、また、図6に 示すような黒側の黒伸長をする方法では、最も重要な中 間階調の表現性が不十分である。また、両方を満足させ るために、まず、黒伸長を行い、次いでガンマ補正をす る方法をとると、折角の黒伸長がガンマ補正によって元 の特性に戻され、黒伸長の効果が得られなくなるという 問題があった。

【0007】本発明は、黒伸長が画像の輝度に応じた処 40 理をすることにより、より効果を上げるとともに、ガン マ補正と黒伸長を同時にかけても黒伸長の効果がなくな るようなことのないような映像機器における色補正回路 を提供することを目的とするものである。

[0008]

【課題を解決するための手段】請求項1の発明は、入力 色信号をディジタル信号に変換するA/D変換器と、画 面全体に対する所定画面分の黒レベルに対応した複数の 黒伸長カーブを記憶したメモリと、前記ディジタル信号 から輝度信号を生成するY信号生成回路と、このY信号 50 Y信号生成回路のY信号入力端子を接続し、他方の入力

生成回路の輝度信号から画像の持つ黒レベルを検出する 黒レベル検出回路と、この黒レベル検出回路で検出され た所定画面分の黒レベルが画面全体に対する比率をカウ ントする比率検出及びメモリ制御回路とを具備し、この 比率検出及びメモリ制御回路の出力信号をアドレスとし て前記メモリから対応する黒伸長カーブを選択的に読出 してディスプレイに供給するようにした映像機器におけ る色補正回路である。このような構成とすることによ り、入力信号の最黒レベルを常に監視し、リアルタイム 10 で黒側を伸長し、低輝度の階調劣化を改善することがで きる.

【0009】請求項2の発明は、請求項1記載におい て、メモリは、1つの中間階調用補正カーブと、この中 間階調用補正カーブの低輝度部分において連続し、か つ、入力側の黒レベル位置を異ならせた複数の黒伸長カ ーブを記憶するLUTからなる映像機器における色補正 回路である。

【0010】請求項3の発明は、請求項1記載におい て、メモリは、複数の中間階調用補正カーブと、これら の複数の中間階調用補正カーブの低輝度部分において連 続した複数の黒伸長カーブを記憶する LUTからなる映 像機器における色補正回路である。

【0011】請求項4の発明は、R、G、Bの各入力色 信号をそれぞれディジタル信号に変換するR信号A/D 変換器、G信号A/D変換器、B信号A/D変換器と、 画面全体に対するR、G、Bに共通した所定画面分の黒 レベルに対応した複数の黒伸長カーブを記憶したメモリ としてのR信号LUT、G信号LUT、B信号LUT と、前記R、G、Bの各ディジタル信号から輝度信号を 生成するY信号生成回路と、このY信号生成回路の輝度 信号から画像の持つ黒レベルを検出する黒レベル検出回 路と、この黒レベル検出回路で検出された所定画面分の 黒レベルが画面全体に対する比率をカウントする比率検 出及びLUT制御回路とを具備し、この比率検出及びL UT制御回路の出力信号をアドレスとして前記R信号L UT、G信号LUT、B信号LUTから対応する黒伸長 カーブを選択的に読出してディスプレイに供給するよう にした映像機器における色補正回路である。

【0012】請求項5の発明は、請求項1記載におい て、R信号LUT、G信号LUT、B信号LUTは、 R、G、Bの各入力色信号に共通した1つの中間階調用 補正カーブと、この中間階調用補正カーブの低輝度部分 において連続し、かつ、入力側の黒レベル位置を異なら せ、R、G、Bの各入力色信号に共通した複数の黒伸長 カーブを記憶するようにした映像機器における色補正回 路である。

【0013】請求項6の発明は、請求項1記載におい て、黒レベル検出回路は、n個の減算器を並列に接続 し、これらn個の各減算器における一方の入力側には、

側には、類度レベルの小さい方から順次大きくなる方へ 順次大きくなる減算設定値を入力する黒レベル設定端子 をそれぞれ接続し、これら減算器の出力側を、次段の比 率検出及びメモリ制御回路におけるn個のカウンタのイ ネーブル信号入力側に接続してなり、前記比率検出及び メモリ制御回路は、n個のカウンタが並列に設けられ、 各カウンタの一方の入力側には、クロック信号を入力す るクロック入力端子を接続し、他方の入力側には、画面 全体に対する黒レベルの比率を示すデータを入力するレ ベル信号入力端子を接続してなり、この比率検出及びメ モリ制御回路の出力信号をアドレスとしてメモリから対 応する黒伸長カーブを選択的に読出してディスプレイに 供給するようにした映像機器における色補正回路であ る

【0014】請求項7の発明は、請求項4記載におい て、黒レベル検出回路は、n個の減算器を並列に接続 し、これらn個の各減算器における一方の入力側には、 Y信号生成回路のY信号入力端子を接続し、他方の入力 側には、輝度レベルの小さい方から順次大きくなる方へ 順次大きくなる減算設定値を入力する黒レベル設定端子 20 をそれぞれ接続し、これら減算器の出力側を、次段の比 率検出及びLUT制御回路におけるn個のカウンタのイ ネーブル信号入力側に接続してなり、前記比率検出及び LUT制御回路は、n個のカウンタが並列に設けられ、 各カウンタの一方の入力側には、クロック信号を入力す るクロック入力端子を接続し、他方の入力側には、画面 全体に対する黒レベルの比率を示すデータを入力するレ ベル信号入力端子を接続してなり、この比率検出及びL UT制御回路の出力信号をアドレスとして前記R信号L UT、G信号LUT、B信号LUTから対応する黒伸長 30 カーブを選択的に読出してディスプレイに供給するよう にした映像機器における色補正回路である。

[0015]

【発明の実施の形態】本発明は、黒伸長用の複数の黒伸長カーブをメモリに記憶させておき、入力画面における 黒面積がどの程度あるかを検出し、画面全体のある一定 量以上の黒面積があった場合、メモリの上位アドレスを 制御して適切な黒伸長カーブに切換え制御することによ り低輝度の階調劣化を改善するようにしたものである。 この黒伸長カーブは、中間階調用のガンマ補正カーブに 連続させることにより、中間階調におけるコントラスト 感と見かけ上の階調表現性を上げることができる。

に接続されている。

【0017】前記R信号A/D変換器11R、G信号A/D変換器11G、B信号A/D変換器11Bには、後述するガンマ補正カーブを記憶したメモリとしてのR信号LUT12R、G信号LUT12G、B信号LUT12Bが接続されるとともに、逆マトリクス回路からなるY信号生成回路14には、黒レベル検出回路15、比率検出及びLUT制御回路16に順次接続され、この比率検出及びLUT制御回路16は、前記R信号LUT12R、G信号LUT12G、B信号LUT12Bが接続されている。13R、13G、13Bは、それぞれ補正後のディジタル信号を出力するR信号出力端子、G信号出力端子である。

6

【0018】図2は、前記黒レベル検出回路15と比率検出及びLUT制御回路16の具体的回路例を示している。このうち黒レベル検出回路15は、n個の減算器181、182、…18nにおける一方の入力側には、Y信号生成回路14のY信号入力場子17が接続され、また、他方の入力側には、輝度レベルの小さい方(最黒)のBnから順次大きくなるBn-1、…B1の方へ順次大きくなる選算設定値1、2、…nを入力する黒レベル設定端子191、192、…19nが接続されている。これら減算器181、182、…18nの出力は、次段の比率検出及びLUT制御回路16におけるカウンタ201、202、…20nへイネーブル信号として送られる。

【0019】前記比率検出及びLUT制御回路16は、 n個の並列に設けられたカウンタ201、202、…2 Onからなり、一方の入力側には、クロック信号を入力 するクロック入力端子21が接続され、他方の入力側に は、画面全体に対する黒レベルの比率(例えば20%) を示すデータを入力するレベル信号入力端子22が接続 されている。これらのカウンタ201、202、…20 nの出力となるLUT制御信号出力端子231、2 32、…23nは、前記R信号LUT12R、G信号L UT12G、B信号LUT12Bに接続されている。 【0020】前記R信号LUT12R、G信号LUT1 2G、B信号LUT12Bには、図3に示すような中間 階調の表現性を補うための中間階調用ガンマ補正カーブ に、図4に示すような黒伸長用の複数の、例えば10数 通りの黒伸長カーブQ1、Q2、…Qnを連続したガン マ補正カーブが記憶されている。これらの黒伸長補正カ ープQ1、Q2、…Qnは、例えば、出力の最大輝度が 255のとき、20以下の低輝度の黒色信号の黒伸長を 行うものとすると、 y=20のラインと中間階調用ガン マ補正カーブPとの交点をSとし、このS点から垂線を 下して×軸との交点をAとし、このA点よりも0-A間

を結ぶ線がy=xに略平行な線となるような1点)、こ の0-B₁ 間をn等分してA点側からB₁、B₂、…B nを設定する。これらのB1、B2、…BnとS点とを それぞれ結んで黒伸長カーブQ1、Q2、…Qnが形成 される。 黒伸長カーブQ1 、Q2 、…Q nは、図6 に示 すような直線でもよいが、可能ならば、y=xの勾配に 近似し、かつ、ガンマ補正カーブPとの結合が滑らかな 図3及び図4に示すようなカーブとなることが好まし い。このようにして形成された黒伸長カーブQ1、 Q2、…Qnは、入力画面における黒面積の大きいほど 10 Βη側に近いカーブが用いられる。

【0021】以上のような構成による作用を説明する。 R信号入力端子10R、G信号入力端子10G、B信号 入力端子10Bに入力したR、G、Bの入力色信号は、 それぞれのR信号A/D変換器11R、G信号A/D変 換器11G、B信号A/D変換器11Bにてディジタル のR、G、Bの信号に変換され、このディジタルのR、 G、Bの信号は、Y信号生成回路14へ送られて各画素 毎にY信号が生成される。このY信号データは、n個の されたそれぞれの黒レベル設定端子191、192、… 19nの値を減算し、データが0を下回ると、減算器1 81 、 182 、 … 18 n の うちの 下回った 減算器 から キ ャリアが出力する。Y信号データは、黒に近いほどレベ ルが低くOに近づき、白っぽいほどレベルが高くAに近 づくので、最黒レベルのときは、減算器181、1 82、…18 nのすべてから出力し、黒レベルが高くな ると、減算器18 n側から出力する。従って、減算器1 81、182、…18 nからのキャリア出力値によって 映像データの黒レベルが検出される。

【0022】減算器181、182、…18 nからのキ ャリア出力は、nビットのカウンタ201、202、… 20 nへ1画面分カウントするのに十分なイネーブル信 号として送られ、このイネーブル信号のあった期間だけ クロック入力端子21からのクロックをカウントして画 面全体に対する黒レベルの比率を求める。カウンタ20 1、202、…20nには、予めデータ(例えば20% に相当するデータ)がレベル信号入力端子22からロー ドされるように設定されているので、このデータに応じ てある一定の面積になったときに、オーバーフローのキ 40 ャリアが出力する。

【0023】比率検出及びLUT制御回路16からの出 力が、例えば、図2に示すように、[0、1、…1]と すると、この出力がR信号LUT12R、G信号LUT 12G、B信号LUT12Bへの上位アドレスとして使 用され、これらのR信号LUT12R、G信号LUT1 2G、B信号LUT12Bに記憶されている黒伸長カー ブQ1、Q2、…Qnの中から前記アドレスに対応した 黒伸長カーブが選択され、この選択された黒伸長カーブ で処理されて出力する。この結果、黒側の階調が入力A 50 検出及びメモリ制御回路の出力信号をアドレスとして前

-Bに対し、a-bのように拡大される。なお、このと き、中間階調部分も中間階調用ガンマ補正カーブPによ り補正されるが、黒伸長カーブは、中間階調用ガンマ補 正カープPと連続しているので、黒伸長が中間階調用ガ ンマ補正カーブPに影響を受けることはない。

【0024】前記実施例において、R信号LUT12 R、G信号LUT12G、B信号LUT12Bに記憶さ れている中間階調用ガンマ補正カーブPがR、G、Bの 各信号に対して共通しているものであれば、黒伸長カー ブもR、G、Bの各信号に対して共通としてもよいし、 また、R、G、Bの各信号に対して異ならせてもよい。 さらに、中間階調用ガンマ補正カーブPがR、G、Bの 各信号に対して異なるものであれば、黒伸長カーブも R、G、Bの各信号に対して異ならせてもよいし、ま た、R、G、Bの各信号に対して共通としてもよい。 【0025】前記実施例では、複数の黒伸長カーブ Q₁、Q₂、…Q_nが中間階調用ガンマ補正カーブPと y=20の低輝度(例えば、最高輝度y=255に対す るy=20以下の低輝度) のラインとの交点をSとした 減算器181、182、…18nに入力して、予め設定 20 とき、交点Sで連続し、かつ、入力側の黒レベル位置を 異ならせた場合について説明したが、本発明はこれに限 られるものではなく、図6における黒伸長カープQを複 数の黒伸長カーブQ1 、Q2 、…Qnとしただけとし、 中間階調用ガンマ補正カーブPをもたないものであって もよい。

> 【0026】前記実施例では、複数の黒伸長カーブ Q1、Q2、…Qnが1つの中間階調用ガンマ補正カー ブPとy=20の低輝度 (例えば、最高輝度y=255 に対するy=20以下の低輝度)のラインとの交点Sで 連続しているような場合について説明したが、本発明は これに限られるものではなく、複数の黒伸長カーブ Q1、Q2、…Qnが複数の中間階調用ガンマ補正カー ブPと連続しているような場合であってもよい。 【0027】前記実施例では、黒レベル設定端子1 91、192、…19nに、1つずつ順次大きくなる減 算設定値1、2、…nを入力するようにしたが、これに 限られるものではなく、1、3、5、…nのように2つ おきでもよいし、さらに、3つおき、4つおき等任意に 設定しても本発明は、利用することができる。

[0028]

【発明の効果】請求項1記載の発明によれば、入力色信 号をディジタル信号に変換するA/D変換器と、画面全 体に対する所定画面分の黒レベルに対応した複数の黒伸 長カーブを記憶したメモリと、前記ディジタル信号から 輝度信号を生成するY信号生成回路と、このY信号生成 回路の輝度信号から画像の持つ黒レベルを検出する黒レ ベル検出回路と、この黒レベル検出回路で検出された所 定画面分の黒レベルが画面全体に対する比率をカウント する比率検出及びメモリ制御回路とを具備し、この比率 記メモリから対応する黒伸長カーブを選択的に読出して ディスプレイに供給するようにしたので、入力信号の最 黒レベルを常に監視し、リアルタイムで黒側を伸長し、 低輝度の階調劣化を改善することができる。

【0029】請求項2記載の発明によれば、メモリとし てのLUTは、1つの中間階調用補正カーブと、この中 間階調用補正カーブの低輝度部分において連続し、か つ、入力側の黒レベル位置を異ならせた複数の黒伸長カ ーブを記憶するようにしたので、中間階調のガンマ補正 と黒伸長を同時にかけても黒伸長の効果に影響がなく、 十分な黒伸長の効果が得られる。

【0030】請求項3記載の発明によれば、メモリとし てのLUTは、複数の中間階調用補正カーブと、これら の複数の中間階調用補正カーブの低輝度部分において連 続した複数の黒伸長カーブを記憶するようにしたので、 中間階調のガンマ補正と黒伸長とがより細密な制御がで きる。

【0031】請求項4記載の発明によれば、R、G、B の各入力色信号をそれぞれディジタル信号に変換するR 変換器と、画面全体に対するR、G、Bに共通した所定 画面分の黒レベルに対応した複数の黒伸長カーブを記憶 したメモリとしてのR信号LUT、G信号LUT、B信 号LUTと、前記R、G、Bの各ディジタル信号から輝 度信号を生成するY信号生成回路と、このY信号生成回 路の輝度信号から画像の持つ黒レベルを検出する黒レベ ル検出回路と、この黒レベル検出回路で検出された所定 画面分の黒レベルが画面全体に対する比率をカウントす る比率検出及びLUT制御回路とを具備し、この比率検 出及びLUT制御回路の出力信号をアドレスとして前記 30 R信号LUT、G信号LUT、B信号LUTから対応す る黒伸長カーブを選択的に読出してディスプレイに供給 するようにしたので、R、G、Bの各入力色信号毎に低 輝度の階割劣化を改善することができる。

T、G信号LUT、B信号LUTは、R、G、Bの各入 力色信号に共通した1つの中間階調用補正カーブと、こ の中間階調用補正カーブの低輝度部分において連続し、 かつ、入力側の黒レベル位置を異ならせ、R、G、Bの 各入力色信号に共通した複数の黒伸長カーブを記憶する ようにしたので、R、G、Bの各入力色信号毎に中間階 調のガンマ補正と黒伸長とがより細密な制御ができる。 【0033】請求項6記載の発明によれば、黒レベル検 出回路は、n個の減算器を並列に接続し、これらn個の 各減算器における一方の入力側には、Y信号生成回路の Y信号入力端子を接続し、他方の入力側には、輝度レベ ルの小さい方から順次大きくなる方へ順次大きくなる減 算設定値を入力する黒レベル設定端子をそれぞれ接続

し、これら減算器の出力側を、次段の比率検出及びメモ

【0032】請求項5記載の発明によれば、R信号LU

力側に接続してなり、前記比率検出及びメモリ制御回路 は、n個のカウンタが並列に設けられ、各カウンタの一 **方の入力側には、クロック信号を入力するクロック入力** 端子を接続し、他方の入力側には、画面全体に対する黒 レベルの比率を示すデータを入力するレベル信号入力端 子を接続してなり、この比率検出及びメモリ制御回路の 出力信号をアドレスとしてメモリから対応する黒伸長カ ーブを選択的に読出してディスプレイに供給するように したので、入力信号の黒レベルを常に監視し、リアルタ 10 イムで黒側を伸長し、低輝度の階調劣化を改善するため の回路構成を簡単にすることができる。

1.0

【0034】また、請求項7記載の発明によれば、黒レ ベル検出回路は、n個の減算器を並列に接続し、これら n個の各減算器における一方の入力側には、Y信号生成 回路のY信号入力端子を接続し、他方の入力側には、輝 度レベルの小さい方から順次大きくなる方へ順次大きく なる減算設定値を入力する黒レベル設定端子をそれぞれ 接続し、これら減算器の出力側を、次段の比率検出及び LUT制御回路におけるn個のカウンタのイネーブル信 信号A/D変換器、G信号A/D変換器、B信号A/D 20 号入力側に接続してなり、前記比率検出及びLUT制御 回路は、n個のカウンタが並列に設けられ、各カウンタ の一方の入力側には、クロック信号を入力するクロック 入力端子を接続し、他方の入力側には、画面全体に対す る黒レベルの比率を示すデータを入力するレベル信号入 力端子を接続してなり、この比率検出及びLUT制御回 路の出力信号をアドレスとして前記R信号LUT、G信 号LUT、B信号LUTから対応する黒伸長カーブを選 択的に読出してディスプレイに供給するようにしたの で、R、G、Bの各入力信号毎に低輝度の階調劣化を改 善するための回路構成を簡単にすることができる。従っ て、黒レベル検出回路と比率検出及びLUT制御回路を 簡単な回路構成で実現できる。

【図面の簡単な説明】

【図1】 本発明による映像機器における色補正回路の 一実施例を示すブロック図である。

【図2】 図1における黒レベル検出回路と比率検出及 びLUT制御回路の具体的回路例を示すブロック図であ

【図3】 中間階調用ガンマ補正カーブPと黒伸長カー ブQの説明図である。

【図4】 黒伸長カーブQの詳細を示す拡大説明図であ る。

【図5】 一般的なガンマ補正カーブの説明図である。

【図6】 一般的な黒伸長カーブの説明図である。

【符号の説明】

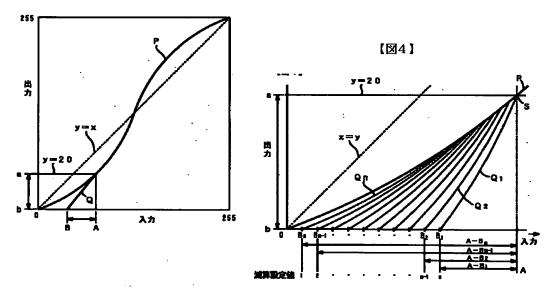
10…色信号入力端子、10R…R信号入力端子、10 G…G信号入力端子、10B…B信号入力端子、11… A/D変換器、11R···R信号A/D変換器、11G··· G信号A/D変換器、11B···B信号A/D変換器、1 リ制御回路におけるn個のカウンタのイネーブル信号入 50 2…LUT、12R…R信号LUT、12G…G信号L 11

UT、12B…B信号LUT、13…出力端子、13R …R信号出力端子、13G…G信号出力端子、13B… B信号出力端子、14…Y信号生成回路、15…黒レベ ル検出回路、16…比率検出及びLUT制御回路、17 …Y信号入力端子、18…減算器、19…黒レベル設定端子、20…カウンタ、21…クロック入力端子、22 …レベル信号入力端子、23…LUT制御信号出力端子。

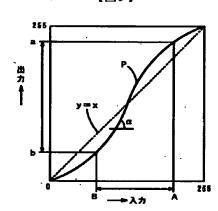
12

| 10日 | 12日 | 12

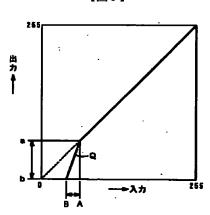
【図3】



【図5】



【図6】



フロントページの続き

Fターム(参考) 5C021 PA66 PA80 PA82 PA85 PA87

PA89 SA08 XA34 XA35 YC01

5C058 AA06 AA11 BA05 BA07 BB04

BB14 BB25

5C066 AA03 CA08 DD07 EA08 EC05

HA03 KA12 KB05 KD06 KE02

KE07 KE11 KE19 KF05 KM11

KM13

5C082 BA34 BA35 BB51 BD02 CA12

CA85 CB08 DA71 EA20 MM01